

CSRについて 社会・地域とのつながり

地域社会の特色ある文化づくり、経済の活性化に取り組んでいます。

当社では、地域社会の文化づくりのために地域の皆さまとのより豊かなコミュニケーションを目指して、地域文化の活性化に努めています。こうした文化支援活動を通じて、地域の皆さまとの連帯・共感を深め、特色ある文化づくりのお役に立ちたいと願っています。

教育・文化・福祉等支援活動

〈教育支援活動〉

スルガ奨学財団

昭和38年、当社創立者岡野喜太郎翁の百歳を記念して設立されました。高校在学3年間、大学在学4年間、外国人留学生の大学在学2年間、それぞれ返済の義務のない奨学金を給与しています。奨学金制度による卒業生は平成28年3月末で5,382名にのぼります。



「静岡県立静岡がんセンター公開講座」特別協賛

平成16年度から特別協賛している本講座は、今回で12年目を迎えました。トップレベルの医療水準を誇る静岡県立静岡がんセンターによる、がんに関する最新医療のご紹介を通して、正しい知識を得ていただくことをテーマに開催しています。今回は平成27年6月20日から平成28年1月16日までの全7回シリーズで開催し、多くの方にご参加いただきました。



大学生インターンシップ開催

就職に向けた勉強や将来設計等を促すキャリア支援の一環として、大学生向けのインターンシップを開催しています。平成27年度は2月中旬にインターンシップを2回開催し、合計38名の学生が銀行業務の基礎やリテールバンクならではの事業展開、商品・サービス等を学びました。

今後も学生の皆さまが大きな夢を持ち、自分の個性を磨いていけるようキャリア支援活動を継続してまいります。



〈文化支援活動〉

ベルナール・ビュフェ美術館

〒411-0931

静岡県長泉町東野クレマチスの丘515-57

TEL: 055-986-1300 (<http://www.buffer-museum.jp/>)

昭和48年に創設されたベルナール・ビュフェ美術館は、戦後の具象画壇を代表するフランスの画家ベルナール・ビュフェの作品を収蔵・展示しています。油彩画、水彩画、素描、版画、挿画本、ポスター等あわせて約2,000点を収蔵しています。

平成27年度はビュフェがデビューした1940～50年代の作品を紹介する展示や版画展を開催。また、ビュフェ以外の作家を紹介する企画展や展覧会に関連した講演会やワークショップを開催しました。



ベルナール・ビュフェ美術館「絵画展」

ベルナール・ビュフェ美術館が主催する夏休みの思い出をテーマとした絵画展は、平成27年で35回を数えました。

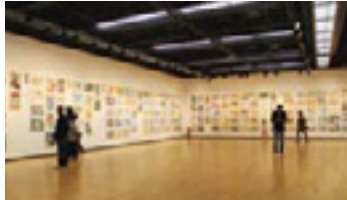
静岡県内の幼児、小中学生、特別支援学校生から1,861点の作品が寄せられ、同年12月6日、当社研修施設にて表彰式が行なわれました。入賞・入選作品250点は同館別館2階・企画展示室にて「ちいさなアーティスト展」と題して展示しました。



教育・文化・福祉等支援活動

「静岡県なつやすみ読書感想画コンクール」協賛

静岡県内の小学生が「夏休み推薦図書」の感動を絵画で表現する「なつやすみ読書感想画コンクール」(静岡新聞社・静岡放送主催)に協賛しています。本コンクールは静岡県内の約20万人の小学生を対象に開催され、今回で33回目を迎えました。



井上靖文学館

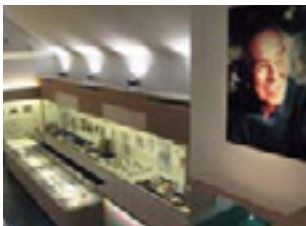
〒411-0931

静岡県長泉町東野クレマチスの丘515-57

TEL: 055-986-1771 (<http://inoue-yasushi-museum.jp/>)

文豪・井上靖の作品群を読み継ぐために、ゆかりの資料や愛用品を保存し、公開しています。定期開催の企画展に加え、「読みあいの会」や井上靖ゆかりの「ふるさと」を共に旅する企画、朗読会などの催しを行なっています。

平成28年4月より、地域の小学校への「出張授業」の取り組みを開始しました。



社史図書館

〒411-0931

静岡県長泉町東野スルガ平2200

TEL: 055-986-8006

昭和58年創設した当館は内外の社史約11,700冊、静岡県・神奈川県の県史および両県の各市町村史と地方史の著書約1,800冊を収蔵し公開しています。関連分野を研究されている方々などが訪れており、毎年内容の充実を図っています。

〈福祉支援活動〉

24時間テレビ「愛は地球を救う」への協賛

社会貢献の一環として平成6年より日本テレビの24時間テレビ「愛は地球を救う」へボランティア協賛しています。平成27年8月23日に静岡県駿東郡清水町のサントムーン柿田川にて街頭募金活動を行ないました。社内公募によ

るボランティア約30名が地域の方へ呼びかけ活動を行ない、大変多くの方の善意をお預かりいたしました。お預かりしたチャリティー募金は以下のような支援活動に充てられています。

福 祉	福祉車両贈呈、障害者スポーツ支援等
環 境	日本全国の清掃活動や環境保全活動等
災害復興	東日本大震災被災地復興支援 国内外の災害への義援金贈呈等



重度障がい者支援活動

重度障がい者に雇用機会を提供し、社会的経済的自立を促進するとともに、障がい者自らが技術習得を図ること等を目的とした印刷会社、株式会社エイ・ピー・アイ(特例子会社)を平成2年に静岡県、沼津市、当社の共同出資のもと、資本金50百万円で設立しました(当社出資比率51%)。



「ピンクリボン運動」をサポート

当社はJ.POSHオフィシャルサポーターとして平成19年より当社ATM時間外手数料の一部金額(時間外手数料が発生するお取引1件あたり1円)を「J.POSHピンクリボン基金」に寄付しています。平成28年1月に第16回目の贈呈をしました。

また、静岡・神奈川県下の営業店女性スタッフによる「ピンクリボン・バッジ」の着用を通して、「ピンクリボン運動」のメッセージをより多くのお客さまに伝えることに努めています。



スルガ銀行はNPO法人J.POSH(日本乳がんピンクリボン運動)のオフィシャルサポーターに登録し、本団体の活動を応援するとともに乳がん(マンモグラフィー)検診の重要性についての啓発活動に参加しています。

CSRについて 社会・地域とのつながり

地元企業に対する経営相談・支援機能の強化

企業経営研究所

昭和57年7月に地域経済社会の新しい方向性を模索するとともに、中堅・中小企業の健全な発展・育成に寄与することを目的として設立されました。

◇調査研究事業

高度な専門知識と幅広い情報収集力に基づく地域の調査研究活動を行なっています。

◇企業コンサルティング事業

MBA等の有資格者を含む所員が、経営全般にかかわる問題のほか各種の相談を承っています。所内のみならず、外部専門家とのネットワークを構築することで、中堅・中小企業のだまざまなニーズに対応し、事業運営をサポートしています。

◇人材育成支援事業

企業経営等に役立つセミナー・講演会などを企画・開催し、企業の発展を支える人材の育成を支援しています。毎年行なっている「スルガビジネススクールMBA講座」は経営の現場で発生した内容を教材に、実践的能力の育成を重視するセミナーであり、延べ1,100名超の方々に参加いただいています。



◇国際交流支援事業

地域経済社会の国際化を推進するため、人材の育成や地域の国際交流活動を積極的に支援しており、静岡県内において、教職員・ALTを対象とした研究助成金の授与、国際交流活動に貢献された団体等への顕彰等を行なっています。



◇情報提供事業

調査研究活動の成果や、各方面から収集した資料、情報等を提供し、企業活動を支援しています。

◇スルガ・マネジメントセミナーの開催

経営者をはじめ、経営課題の解決に取り組む企業の皆さまに活用していただくヒントや実務上の知識等を提供するため、マネジメントセミナーを開催しています。

【第29回】平成27年6月5日(金曜日)

人口2/3激減時代の到来と「新」成長戦略
一都市を測る、都市を活かす:沼津・三島を中心に一
講師:野村證券株式会社 金融公共公益法人部
主任研究員 和田 理都子 氏

【第30回】平成27年11月26日(木曜日)

リーダーは夢を語りなさい
一新幹線清掃会社「TESSEI」の奇跡」が起きるまで一
講師:合同会社おもてなし創造カンパニー
代表 矢部 輝夫 氏

【第31回】平成28年3月17日(木曜日)

時代のトレンドを読み解く方法
一新たなマーケットを切り拓くには一
講師:有限会社インフィニティ
代表取締役 牛窪 恵 氏

CSR(企業の社会的責任)について

当社は、公共性の高い金融機関として、コンプライアンス(法令遵守)、倫理的行動規範、アカウンタビリティ(説明責任)、コーポレートガバナンス(企業統治)など、社会から当然期待されている社会要請に対応するとともに、地域社会への貢献、メセナ、フィランソロピーなど社会への貢献も欠かせない活動と捉えています。これらの要件を満たしながら、顧客価値をご提供し続け、企業として成長し続けることで、お客さま、株主さま、地域社会、社員といったステークホルダーのご期待に応え、社会的責任を継続的に果たしてまいります。

